

ISAエンパワーメントプログラムを実施しました

ISAエンパワーメントプログラムを本校で初めて実施しました。このプログラムは、英語でのディスカッションやプレゼンテーションを通して、グローバル人材として必要な人間力・教養力・コミュニケーション力等をつけるプログラムです。生徒4～5名に海外大学生1名が付き、外国人ファシリテーターの進行で行われました。

8月8日（火）～11日（金）の4日間、高1・2年生19名が参加しました。このプログラムのためにアメリカのカリフォルニア大学バークレー校とサンタクルーズ校から大学生たちが来日し、本校生徒宅に1週間ホームステイをしました。

＜ファシリテーターの先生＞

＜アイスブレイキング＞



授業の始まりや班替えの時に、ハンバーガーゲームなどの色々なゲームをしたりダンスをしたりしました。

内容は、ポジティブシンキングの重要性やリーダーシップについて、高齢化社会や水問題についてなど話し合いました。

＜グループでのディスカッション、発表資料作り＞



毎日グループでディスカッションしプレゼンテーションすることを重ねていくと、生徒たちに変化が見られました。スキット（寸劇）を作って発表できるまでになりました。





最後には、一人ずつ自分の将来の目標についてまとめ、皆の前で発表しました。発表の声もはっきりと大きく、とても堂々としていました。この4日間で、生徒たちは様々なことを学ぶことができました。海外大学生の皆さん、ファシリテーターの先生、ISAのスタッフの皆さん、ありがとうございました。



<終了証の贈呈>

<集合写真>



生徒たちの感想

- みんなの前にて発表する機会がたくさんあったので、たくさんしているうちに緊張しなくなり、自信がもてるようになった。
- 留学生がすごく気さくで話しやすく、とても楽しい1週間だった。
- 間違えることはだめなことじゃないと学んだ。
- プログラムを受ける前より自信がつき、もっと会話をしたくなった。
- 以前よりも自分の夢についてもっと考えたいと思うようになった。
- 英語をもっと理解したい、会話したいと思えました！失敗をおそれずに生きていきたいです。
- 自分の意見を英語で話して、それを理解してもらったのがとても嬉しかった。
- 相手を尊重しながら、自分の考えを伝えることがとても大切だと思った。